事務局便り

第９２号（令和３年８月）

【英霊に敬意を！日本に誇りを！】

近畿偕行会

巻頭言

盛夏の候、東京オリンピックも妨害や障害を乗り越えて日本選手の大活躍のうちに無事終盤を迎えられました。

またワクチン接種も順調に進展しつつあり、やっと明るい普通の生活（如何に有難いものかを再認識）への出口が見えてきたこの頃と拝察いたします。

しかし、まだ気の抜けない毎日です。加えて暑さも厳しく梅雨明け後は猛暑日が多いとの予報です。ご自愛下さい。

今期は、英霊感謝祭等慰霊行事が予定されていますが、まだ規模の縮小・中止も止む負えない状況です。

しかしいかなる状況になろうとも英霊に対する敬意と感謝を風化させてはなりません。

ご英霊は単なる戦争犠牲者ではなく、雄々しく国難に立ち向かった勇者達です。例え参列できなくとも心から「軍民勇者の霊よ、安らかなれ」と祈りの誠を捧げましょう！　　（加賀本）

案内事項

８月１５日英霊感謝祭他関連行事案内

担当　加賀本

○英霊感謝祭案内

８月１５日（日）１２時から大阪護国神社に於いて英霊感謝祭が実施されます。ご自身・ご家族の安全安心を最優先にご考慮の上参加をご検討下さい。

○戦没者追悼祈念講演会

時間：午後 2 時~3 時 50 分（開場　１時）

場所：オスカー・ホール　TEL 06-6684-2300

大阪護国神社の南向かい側オスカードリーム３Ｆ

演題:「尖閣問題と対中非難決議の顛末～国会はこのままでいいのか」

講師：衆議院議員　長尾たかし氏

昭和３７年、東京都生まれ。

平成２１年衆議院議員初当選。現在３期目

衆院外務委員会理事、内閣府大臣政務官などを歴任。尖閣諸島への漁業活動は通算５回。

現在は自民党副幹事長。

入場無料、先着 80 名（オンライン配信も準備）

共催　英霊にこたえる会大阪府本部

　　日本会議大阪

○真田山陸軍墓地万灯会

武漢ウィールス感染リスクなど安全面を考慮し、中止となりました。

第１３回特攻勇士慰霊祭

１０月２４日（日）１１時から大阪護国神社・特攻勇士像前に於いて開催予定です。

多くの会員皆様のご参加をお願い致します。

細部は、次号事務局便り９３号（１０月発刊）でご案内し、「振込取扱票」を同封いたします。

担当　熊谷

令和３年度パール判事顕彰献花祭

令和３年度パール判事顕彰献花祭を令和２年１１月２７日（土）１１時から京都霊山護国神社に於いて開催予定です。

多くの会員皆様のご参加をお願い致します。

細部は、次号事務局便り９３号（１０月発刊）でご案内し、「振込取扱票」を同封いたします。

担当　加賀本

８月・９月度歴史研究会

８月・９月度は、以下で予定しております。何方でも参加できます。また、ライフワーク等の

研究発表の場としても大いにご活用下さい。
場所は、神戸大学凌霜クラブ(06-6345-1150)
大阪駅前第１ビル 11 階南側です。
多くの方のご参加をお待ちしております。参加を希望される方は、食事準備の都合もありますので、３日前までに加賀本までご連絡ください。
必要費用は、軽食会食費代で３０００円程度です。
【なお、両月度とも、メール通信者には後日、資料を送付します。それ以外の方で欲しい方は、メールアドレスをお知らせ下されば送付します。】
担当　加賀本
℡：072-785-8954　携帯 090-1241-8877
Mail：akio@room.ocn.ne.jp
担当　加賀本

８月度

日時：８月２６日(木)　１８～２０時
内容：「中国共産党の世界支配はここまで進んでいる！！（その３）」です。
田川顧問に担当して頂きます。
『見えない手』まさに中国共産党の世界支配はここまで進んでいるのです。
著者はクライブ・ハミルトン、マレイケ・オールバーグ：“Silent Invasion”（目に見えぬ侵略）の著者です、
昨年 11 月 3 日のアメリカ大統領選挙は、日本人だけでなく世界の良識ある人々をびっくり仰天させました。私は、自由民主主義のメッカアメリカでこんなことが起こるとは信じられなかった。
何が原因なのか！！本当のことはどうなっているのか？！
そんなときに 1 月？日に産経新聞に宣伝ででたのがこの本でした。
オーストラリアがひどく中国共産党に侵略されていることは知識としては知っていましたが、世界的にはたいしたことはないだろうと、安易な気持ちでおりました。
早速購入して読んでみて驚いた。なんと世界中のディープステートが揃って討ち死にしていることが細部にわたって、実名で書いてある。
是非皆さんに報告したいということで要約しました。我が国も大変な状況にあると推察されます。
大いにディスカッションしましょう。

９月度

日時：９月１６日(木)　１８～２０時
内容：「特攻隊」です。
熊谷事務局長に担当して頂きます。
原著は、公益財団法人「特攻隊戦没者慰霊顕彰会」作成の「特別攻撃隊全史」です。
特攻と云えば、航空機による特攻、人間魚雷「回天」が思い浮かびますが、そのほか陸海軍の各種兵器による実に多くの特攻作戦が実施されました。
大空で、海原で、地上で、国を思う多くの若者たちの尊い血をもって綴られた涙なしには語れない記録です。
また、この大著を開腹手術入院中に敢えて要約してくれた熊谷事務局長の熱意にも涙です。
今年も１０月２４日（日）に『特攻勇士慰霊祭』を実施予定ですが、その前にしっかりディスカッションして理解を深めておきましょう

令和３年度「特攻勇士顕彰会」理事会

特攻勇士顕彰会の令和３年度第１回理事会を次により実施いたします。理事の方はご多忙中とは思いますが、万障お繰り合わせの上ご参集頂きたくご案内申し上げます。
日　時：8月７日（土）１５：００～１７：００
場　所：大阪護国神社内
議　題：第１３回特攻慰霊祭実施計画について
担当　熊谷

令和３年度会費納入のお願い

会費は、近畿偕行会を維持し、活動を円滑かつ効果的に運営するための軍資金です。
当会の財政的窮乏をご明察の上、振込みの程、宜しくお願い致します。

なお、本年度会費未納の方には「振込取扱票」を同封しております。
メール通信者で未納の方は、「近畿偕行会（00900-6-29358)」宛に、振込みの程、宜しくお願い致します。
疑問のある方は下記までお問い合わせ下さい。
会計担当：加賀本昭雄
℡：072-785-8954　携帯 090-1241-8877
Mail：akio@room.ocn.ne.jp
担当　加賀本

会員増勢のお願い

ご遺族・戦友が亡くなられて行く中、戦没英霊慰霊の灯を消してはなりません。国のため命を捧げた英霊に対する感謝を忘れ、祖国への誇りを持てない国民、その国は亡びると言います。
令和２年度末で、会員数は１４０を割りました。
「英霊に敬意を！日本に誇りを！」をモットーとする崇高な使命を有する近畿偕行会を潰してはなりません。何としても盛り上げねばなりません。
解決策は、一に、会員の増勢を図る他ありません。
◎帝国陸軍関係会員の皆様には、ご子弟、お孫さんを家族会員に！！
◎自衛隊ＯＢ会員の皆様には、同期生・後輩を正会員に！！子弟を家族会員に！！
◎本会の趣旨に共鳴する、身近にいる、志ある草莽の士を発掘し、賛助会員に！！
ご協力を衷心よりお願い致します。
情報を頂ければ、事務局で対応いたします。
担当　加賀本

報告事項

令和３年度第２回理事会

令和３年度第２回理事会を７月２９日（木）１６００～１７３０の間、神戸大学大阪凌霜クラブに於いて開催しました
参加者は、田川顧問、加賀本会長、小山理事及び熊谷事務局長の４名でした。
議題は、①令和３年度特攻勇士慰霊祭、②令和３年度パール博士献花祭、③その他でした。
担当　熊谷

会外行事参加報告・紹介案内

参加報告

今期は特にありません。

紹介案内

うとたかしと明日の日本を語る会in関西

９月４日（土）１３時からプリムローズ大阪２階「鳳凰」に於いて、関隆会（関西宇都隆史後援会：会長中一皓）主催「うとたかしと明日の日本を語る会in関西」が開催されます。
宇都隆史参議院議員は防大卒、航空自衛官として軍務に服し、政治家に転身後も様々な経験を積みつつ１２年目を迎え、中核議員として成長し、外務副大臣として外交・防衛の最前線で活躍しており、我が国の外交政策の一翼を担っています。
来年の７月には参議院議員選挙が迫っており、宇都議員本人が国会議員として１１年務めてきた経験を踏まえ将来の日本の姿について思う所を存分に語ってくれます。是非ご参加・ご激励頂ければと存じます。
お問い合わせは、関隆会：℡06-4963-3446 にお願いします。
担当　加賀本

陸上自衛隊伊丹・川西駐屯地合同納涼行事

８月上旬に予定されておりました「陸上自衛隊伊丹・川西駐屯地合同納涼行事」は、武漢ウィールス禍のため中止となりました。
担当　加賀本

陸上自衛隊千僧駐屯地納涼行事

陸上自衛隊千僧駐屯地納涼行事も武漢ウィールス禍のため中止となり、今年も寂しい夏となりました。　　担当　加賀本

和歌山偕行会便り

奥野和歌山偕行会会長所感

「各国首脳は、パンデミックの終息をどう考えているのか？！」　パンデミックの終息は一体何時頃で、どのような状態になったら終息と云えるのかを明確に意識しているのでしょうか？　ゴールが定かではないのに、今現在打つべき的確な対策が判ろう筈がないと思うのです。日本では、マスコミは毎日の様に感染者数や死者数及びその推移を報道していますが、感染者数や死者数が何人になったら日常的な報道に戻るのでしょうか？　ごく普通の日本人は、現状に飽きあきしていると思われます。米国大統領補佐官 Dr.ファウチは、かつて「集団免疫が出来る時期＝ワクチン接種が国民の６０～７０%位まで行き亘った時期」と明言していました。ところがところが接種率 60%超えた国に於いて、再び感染者が増えているらしいのです。一方、感染爆発が甚だしかったインドで、日本人ノーベル賞化学者・大村智 Dr.が開発したイベルメクチンを投与した結果、感染者が劇的に減ったようです。イベルメクチンにしろ、ヒトロキシクロロキンにせよ、武漢コロナの薬として開発された訳ではないので、医学界ではこれらを使用する対象にはならない様です。何せ初めての経験なので、何が真実かを見定めるのは容易ではありません。私は、日本人が日常を取り戻すのに、後２年位要するのではと危惧しています。

が、東京オリンピックは、パンデミック騒ぎをよそに、そこそこの成果を上げて終っていることでしょう。(文責・奥野)

編集後記

オリンピック反対派人士は始まったら始まったでにわか愛国者？に変身し、朝日新聞等マスコミも、ド派手な熱狂記事を紙面に踊らせています。

各国の出場選手たちの真剣な戦いに思わず手に汗を握ります。その姿に元気を貰えます。

それにしても日本選手の活躍には目を見張るものがありますね。

武漢ウィールスをぶっ飛ばせの気概が充実しているのでしょう！！

無観客という残念な面もありましたが、明るい話題と明日への希望を持つことが出来、本当にオリンピックが開催されて良かったと心から思います。

そうでなければ、感染者が「何人出た、何人増えた」とを繰り返すばかりの陰鬱で暗い毎日を送ることになっていた事でしょう。

次に実施されるパラリンピックもしっかり応援しましょう！！

担当　加賀本

気分も明るく富良野ラベンダー畑

近　畿　偕　行　会

会　長　　加賀本 昭雄

編集責任者　熊谷　勉

〒651-1513 神戸市鹿の子台北町 3-1-4-201

Tel & Fax:078-952-3063

編集委員　加賀本　昭雄

〒664-0012 伊丹市緑ヶ丘 2-97

Tel:072-785-8954